狭山市立堀兼中学校

学びの道（学びのたより）

学校だより　第１９号
令和８年　１０月７日
狭山市立堀兼中学校
校　長　　田中正悟

『心はいつも太平洋ぜよ！』

『でっかい夢を持たなきゃいかんぜよ！』

『Boys and girls, be ambitious !』

【10月の学校朝会】

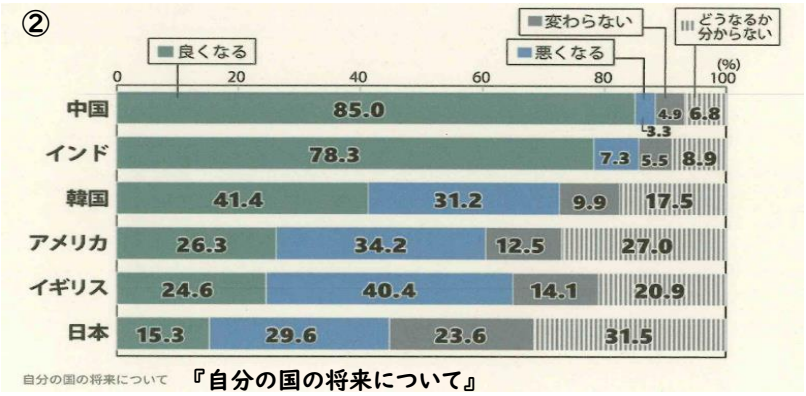
10月6日（火）、学校朝会がありました。私はそこで、生徒の君たちに、未来をつくる君たちに、次のメッセージを送りました。『堀兼中の君たちから、この状況を変えていきませんか？』

①



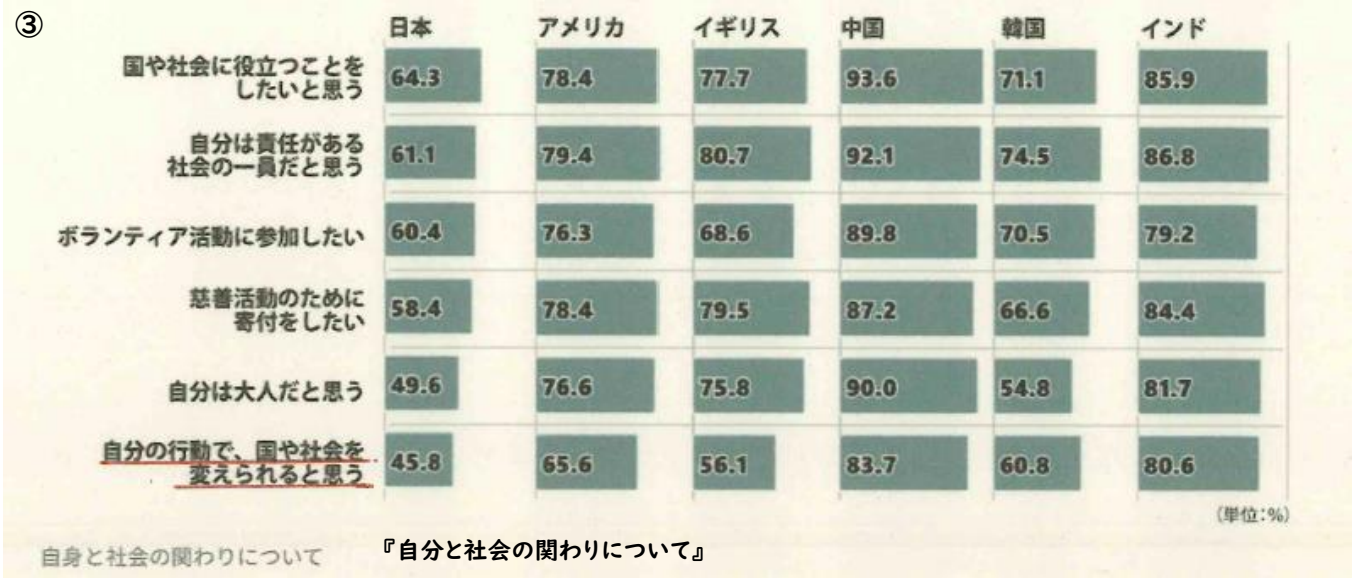
心はいつも 太平洋ぜよ！
でっかい夢を持たなきゃいかんぜよ！

②



『自分の国の将来について』

③



『自分と社会の関わりについて』

① は、『りょうまくん』（1985年発売）。歴史上の人物、坂本龍馬（享年33歳）をモチーフにつくられた、人の気持ちを応援する言葉を発する人形です。（私は浪人時代にこの『りょうまくん』に励まされました。） りょうまくんのモデルとなった坂本龍馬は、薩長同盟(1866年)の仲介役を果たしたり、新たな時代の幕開けとなる大政奉還(1867 年)に大きく関わった人物です。まさしく、時代を変えるために志を抱いて動いた人物の一人です。

② および ③ は、 2024年におこなわれた『日本財団18歳意識調査「国や社会に対する意識（6カ国調査）」の結果です。これを読んでくださっている皆さんは、どうしてこのような結果が出ているのだと思いますか？

私は朝会の中で、未来をつくる君たちに、狭山の宝、埼玉の宝、日本の宝である君たちに、つぎのようなことを伝えました。『世の中がわるい』『社会がわるい』『政治がわるい』『○○がわるい』…等言っても、何も変わりません。どうしてかというと、それはすべて『人ごと』だからです。『何かのせい』『人のせい』にしているからです。そこには、欠如しているものがあります。それは、自らの主体性と当事者性です。だから、私は未来をつくる君たちに、次の言葉を伝えました。『堀兼中の君たちから、この状況を変えていきませんか？ そのための大事なキーワードは…

主体性　当事者性

です。』

（ただ、でっかい夢を持つことだけが人生ではありません。夢がなかなか見つからない人も大勢います。ただ、私は思うのです。人は自分一人で生きているわけではありません。だれか君を支えてくれいる人がいるはずです。その、支えてくれている人には、心のどこかで、きっと感謝している自分がいるはずです。そうです。どんな形でもいい、誰かを支えることができる人、誰かを応援することができる人になっていってください。その心の支えやつながりが、きっと君の人生を、そして世の中をよくしていきます。『君は人生の主人公』です。）

【地域の有り難さ】

2学期に入り、私は地域の二つの行事に顔を出させていただきました。一つは、新狭山ハイツ夏祭り、そしてもう一つは、新狭山地区体育祭です。夏休みには、堀兼ふる里まつりや新狭山三丁目自治会夏祭りにも参加させていただきました。地域のお祭りに参加させていただくと、その度に私は感じることがあります。それは、地域の方々のつながりがとっても温かくて素晴らしいということ、そして、その地域の中で子供たちが育っているということです。子供たちが地域の大人たちに包まれているというのでしょうか、温かく支えてもらっているというのでしょうか、子供が自ら伸びて育っていく土壌がこの堀兼中学校区にはあります。私はそう感じています。地域の有り難さに感謝です。

「共に学び、共に伸びる生徒」が育つ堀兼中 ⑬」

君たちに伝えたいこと（五 七 五 七 七 でつくりました 😊 ）

多様性　善なる個性　可能性

未来をつくる　日本の宝

君たちはまぎれもなく

狭山の宝、埼玉の宝、日本の宝です。

仲間と共に学び、協働し、他者との対話の素晴らしさにふれながら

未来を生きる力を

その身と心に培っていこう！

君は、キラキラ輝く未来をつくる可能性の原石です。

【刈り込み作業（草刈り）】

体育祭を次週に控えた10月2日（金）、刈り込み作業がありました。この刈り込み作業には、全生徒、教職員はもとより、時間に都合をつけて PTA 役員の方々や保護者の皆様も足を運んでくださいました。おかげで、とても気持ちよく、よりきれいな堀中になりました。『ありがとうございます。』

刈り込み作業の終わり頃の写真	いつも陰となり土台となってくださっている、教頭先生の作業中の写真

【もうすぐ体育祭 ！(´∀｀)！】

先週までの雨続きの日々でしたが、今週に入り、いい天気が続いています。体育祭も、きっといい天気の中で開催できるのではないかと期待を抱いています。空の天気は人の力ではどうにもなりませんが、きっと日ごろの堀中生の行いにより、体育祭当日、空も応援をしてくれるのではないかと私は思っています。

【学びの姿　学びの事実】

学び合っている生徒の写真を掲載しました